

# ホクコーキラップジョーカーフロアブル

■種類名：エチプロール・シラフルオフен水和剤  
 ■有効成分：エチプロール-----3.0%  
                   シラフルオフен-----7.0%  
 ■PRTR法指定物質：エチプロール [第2種] -----3.0%  
                           ポリオキシエチレンアルキルエーテル[第1種]-----1.1%

■登録番号：第21615号  
 ■毒性：普通(毒劇物に該当しないものを指す)通称  
 ■登録初年：2005.12.27  
 ■性状：類白色水和性粘稠懸濁液体  
 ■有効年限：4年  
 ■包装：500ml×20本  
           1ℓ×12本(地域限定)

## 【特長】

- エチプロール・シラフルオフен、2つの殺虫成分の配合により各種のカメムシに高い殺虫効果を示す。
- 斑点米カメムシに即効性があり、併せて長い残効が期待できる。
- 水稻の中・後期害虫であるツマグロヨコバイ、ウンカ類、コブノメイガ、イナゴ類などに優れた効果を示す。

## 【適用内容】(2020年10月末日現在)

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	エチプロールを含む農薬の総使用回数	シラフルオフенを含む農薬の総使用回数
稲	ウンカ類 カメムシ類 ツマグロヨコバイ フタオビコヤガ コブノメイガ	8倍	0.8 ℓ/10a	収穫14日前まで	2回以内	無人ヘリコプターによる散布	2回以内 (は種時(直播)又は移植時までの処理は1回以内)	2回以内
		1000倍	60~200 ℓ/10a			散布		
	イナゴ類							

## 【効果・薬害等の注意】

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。
- 本剤は貯蔵中に分離することがあるので、使用に際しては容器をよく振ること。
- 本剤を無人ヘリコプターによる散布に使用する場合は次の注意事項を守ること。
  - ◆ 散布は散布機種種の散布基準に従って実施すること。
  - ◆ 散布に当っては散布機種種に適合した散布装置を使用すること。
  - ◆ 散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行うこと。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにすること。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意すること。
  - ◆ ミツバチの巣箱及びその周辺に飛散するおそれがある場合には使用しないこと。
  - ◆ 関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めること。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

## 【安全使用上の注意】

- ❖ 誤って飲み込んだ場合には直ちに医師の手当てを受けさせること。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当てを受けること。
- ❖ 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに水洗すること。
- ❖ 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。
- ❖ 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをする。
- ❖ 魚毒性等：水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用すること。  
使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきる。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。
- ❖ 保管：直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密栓して保管すること。